

参加・体験型交通安全講習会のご案内 ～運転者向け(ドライブシミュレータ使用)～

1 概要

高齢運転者の交通事故防止のため、警察職員が各地に出向き、「**ドライブシミュレータ**」を使用した、参加・体験型の交通安全講習会を開催しています。

2 「ドライブシミュレータ」とは

ハンドル、アクセル、ブレーキを実際に操作し、運転技能診断（危険予測）コースと運転脳年齢診断コースの2コースが体験でき、体験結果をもとに記憶力・注意持続力・判断力・対応力・運転脳年齢等がスコア化され、**自身の運転技術のレベルが確認できる装置**です。

【講習会の模様】



3 講習会について

- 場所
公民館や集会所
- 必要な広さ
約4畳以上（機器設置約2畳含む）
- 必要なもの
椅子、テーブル2台（ハンドルが設置できるのもの）
- 人数
20名程度
- 時間
約1時間



高齢運転者だけでなく、企業等での運転指導も実施します。

4 申し込み方法

各警察署（分庁舎）の交通課に申し込みをしてください。